2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名	株式会社BuySell Technologies		上場取引所　東
コード番号	7685	ＵＲＬ　https://buysell-technologies.com/	
代表者	（役職名）代表取締役社長兼CEO	（氏名）徳重 浩介	
問合せ先責任者	（役職名）取締役CFO	（氏名）小野 晃嗣	ＴＥＬ　03(3359)0830
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		のれん等償却前営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	108,512	47.4	14,359	67.7	13,212	75.8	12,894	81.8	8,432	95.1
2025年12月期第３四半期	73,635	66.6	8,562	98.1	7,514	102.5	7,093	116.2	4,321	144.9

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　8,437百万円（94.6%）　2025年12月期第３四半期　4,334百万円（145.1%）

※　のれん等償却前営業利益（営業利益＋のれん償却額＋顧客関連資産償却額）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	136.50	134.04
2025年12月期第３四半期	72.56	71.82

（注）当社は、2026年２月13日開催の取締役会の決議に基づき、2026年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。これに伴い１株当たり四半期純利益、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	67,735	30,052	42.8
2025年12月期	54,721	21,429	38.2

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　29,020百万円　2025年12月期　20,902百万円

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年12月期	―	0.00	―	25.00	25.00	771	14.3	4.6
2026年12月期	―	0.00	―					
2026年12月期（予想）				27.00	27.00		17.0	

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

２．当社は、2026年２月13日開催の取締役会の決議に基づき、2026年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。これに伴い2025年12月期までの配当金は当該株式分割前、2026年12月期（予想）は当該株式分割後の１株当たり配当金の額となります。

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		のれん等償却前営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	39.1	17,147	64.2	15,600	72.5	15,200	79.1	9,800	86.0	158.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　のれん等償却前営業利益（営業利益＋のれん償却額＋顧客関連資産償却額）

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社（社名）株式会社DelightZ

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	61,921,680株	2025年12月期	61,755,760株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	66,266株	2025年12月期	58,098株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	61,775,239株	2025年12月期３Ｑ	59,561,967株

（注）当社は、2026年２月13日開催の取締役会の決議に基づき、2026年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。これに伴い発行済株式数（普通株式）は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当社グループは「人を超え、時を超え、たいせつなものをつなぐ架け橋となる。」をミッションとし、買取・販売の循環を実現する総合リユースサービスを提供しております。当社グループの事業は出張訪問買取事業と店舗買取事業を主としており、これらのチャネルで一般のお客様から買取した商品をグループ会社が運営するオークションや業者間取引によるtoB販路及び自社運営等のtoC販路において販売しております。

また、当社グループは非連続な成長を実現するため、明確なM&Aターゲット領域の設定とデータドリブン経営を軸としたPMIによるシナジーを重視したM&A戦略を推進しております。

当社グループの出張訪問買取事業は、当社が運営する出張訪問買取サービス「バイセル」、株式会社REGATE（以下、REGATE）の「福ちゃん（FUKU CHAN）」及び骨董品の買取に強みを持つ株式会社日晃堂（以下、日晃堂）の３社により構成されており、2025年実績で年間44万件以上の顧客宅を訪問する国内最大級のポジションを確立しております。

当社グループの店舗買取事業は、全国に店舗を展開する「バイセル」、全国の百貨店内に店舗を展開する「総合買取サロン タイムレス」、九州を中心に買取専門店を展開する「諭吉」、FCにより国内300店舗超を展開する「Reuse Shop WAKABA」の４ブランドを中心に2026年９月末時点でのグループ店舗数は570店となっております。

当第３四半期連結累計期間の業績は、セグメント別の販売タイミング等の差異により四半期の変動が大きくなったものの、累計期間では出張訪問買取事業及び店舗買取事業ともに大幅な増収増益となりました。両事業ともに戦略的な単価向上施策が奏功したこと、前連結会計年度末に実施したキャリー在庫の販売が進んだこと、第２四半期連結会計期間より新規M&Aにより連結子会社化した株式会社DelightZの損益計算書を連結したこと等から、売上高108,512百万円（前年同期比47.4％増）、のれん等償却前営業利益14,359百万円（前年同期比67.7％増）、営業利益13,212百万円（前年同期比75.8％増）、経常利益12,894百万円（前年同期比81.8％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益8,432百万円（前年同期比95.1％増）となりました。なお、のれん等償却前営業利益は連結営業利益にのれん償却額及び顧客関連資産償却額を足し戻して算出しております。

セグメント別の業績は、次のとおりです。なお、第１四半期連結会計期間より報告セグメント区分を単一セグメントから変更しており、前年比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

①出張訪問買取セグメント

出張訪問買取事業の業績は、戦略的な訪問キャリーの蓄積と堅調な新規アポイントメントの獲得が奏功し、例年閑散期となる夏季の出張訪問数が好調に推移したこと、戦略的な再訪強化による再訪率の向上や継続的なイネーブルメントによる査定員のスキル向上等から出張訪問あたりの粗利単価が向上し、セグメント売上高は51,954百万円（前年同期比43.7％増）、セグメント利益は9,208百万円（前年同期比64.8％増）となりました。

②店舗買取セグメント

店舗買取事業の業績は、新規出店による店舗数の増加及び顧客のリピート施策強化により査定件数が増加したこと等から、セグメント売上高は51,546百万円（前年同期比51.4％増）、セグメント利益は9,125百万円（前年同期比77.0％増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第３四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて10,534百万円増加し、44,021百万円（前期末比31.5%増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による現金及び預金の増加12,317百万円、売掛金の増加1,448百万円、商品の減少3,679百万円等によるものであります。

当第３四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,480百万円増加し、23,714百万円（前期末比11.7%増）となりました。これは、株式会社DelightZの子会社化に伴うのれんの増加2,381百万円、投資その他の資産のその他の増加1,074百万円、償却に伴うのれんの減少940百万円等によるものであります。

(負債)

当第３四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて4,361百万円増加し、19,038百万円（前期末比29.7%増）となりました。これは、流動負債のその他の増加1,919百万円、未払法人税等の増加1,096百万円、短期借入金の増加1,000百万円等によるものであります。

当第３四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて30百万円増加し、18,644百万円（前期末比0.2%増）となりました。これは、長期借入金の増加120百万円、固定負債のその他の減少76百万円等によるものであります。

(純資産)

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて8,623百万円増加し、30,052百万円（前期末比40.2%増）となりました。これは、剰余金の配当による利益剰余金の減少771百万円がある一方で、株式会社DelightZとの株式交換等による資本剰余金421百万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加8,432百万円、新株予約権の増加505百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、2026年８月14日に公表した数値から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,975,714	32,292,744
売掛金	682,344	2,130,610
商品	12,048,923	8,369,271
その他	784,177	1,232,766
貸倒引当金	△3,268	△3,476
流動資産合計	33,487,892	44,021,917
固定資産		
有形固定資産	1,945,872	2,227,843
無形固定資産		
のれん	15,060,627	16,501,485
顧客関連資産	481,278	275,016
その他	1,304,288	1,194,109
無形固定資産合計	16,846,194	17,970,611
投資その他の資産		
その他	2,460,015	3,534,492
貸倒引当金	△18,865	△18,865
投資その他の資産合計	2,441,149	3,515,626
固定資産合計	21,233,216	23,714,081
資産合計	54,721,109	67,735,998
負債の部		
流動負債		
短期借入金	－	1,000,000
１年内償還予定の社債	14,000	14,000
１年内返済予定の長期借入金	5,644,696	6,267,126
未払法人税等	2,247,561	3,343,955
賞与引当金	622,732	345,746
その他	6,148,205	8,068,065
流動負債合計	14,677,195	19,038,894
固定負債		
社債	37,000	23,000
長期借入金	18,298,835	18,419,244
その他	278,551	202,316
固定負債合計	18,614,386	18,644,560
負債合計	33,291,582	37,683,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,850,655	2,880,584
資本剰余金	5,132,396	5,554,321
利益剰余金	12,923,700	20,585,187
自己株式	△20,792	△21,277
株主資本合計	20,885,959	28,998,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,700	18,960
為替換算調整勘定	2,105	2,468
その他の包括利益累計額合計	16,805	21,428
新株予約権	526,762	1,032,298
純資産合計	21,429,526	30,052,543
負債純資産合計	54,721,109	67,735,998

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	73,635,190	108,512,107
売上原価	34,432,316	51,786,179
売上総利益	39,202,874	56,725,928
販売費及び一般管理費	31,688,323	43,513,176
営業利益	7,514,551	13,212,751
営業外収益		
受取利息及び配当金	27,368	62,399
固定資産売却益	5,787	－
その他	14,247	46,681
営業外収益合計	47,403	109,081
営業外費用		
支払利息	304,130	381,624
社債利息	315	1,305
支払手数料	21,173	35,587
株式交付費	101,690	－
その他	41,273	9,283
営業外費用合計	468,583	427,801
経常利益	7,093,372	12,894,031
特別利益		
新株予約権戻入益	8,687	130
特別利益合計	8,687	130
税金等調整前四半期純利益	7,102,059	12,894,161
法人税、住民税及び事業税	2,860,721	4,790,004
法人税等調整額	△80,552	△328,551
法人税等合計	2,780,169	4,461,453
四半期純利益	4,321,890	8,432,708
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,321,890	8,432,708

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	4,321,890	8,432,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,420	4,260
為替換算調整勘定	593	363
その他の包括利益合計	13,013	4,623
四半期包括利益	4,334,903	8,437,332
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,334,903	8,437,332

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれん償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	618,661千円	892,880千円
のれん償却額	841,711	940,953
顧客関連資産償却額	206,262	206,262

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	出張訪問買取	店舗買取	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,145,684	34,037,099	70,182,783	3,452,407	73,635,190	－	73,635,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	36,145,684	34,037,099	70,182,783	3,452,407	73,635,190	－	73,635,190
セグメント利益	5,586,834	5,154,709	10,741,544	135,374	10,876,919	△3,362,368	7,514,551

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オークション事業及び法人買取事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△3,362,368千円は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない全社共通費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	出張訪問買取	店舗買取	計				
売上高							
外部顧客への売上高	51,954,371	51,546,753	103,501,125	5,010,981	108,512,107	－	108,512,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	51,954,371	51,546,753	103,501,125	5,010,981	108,512,107	－	108,512,107
セグメント利益又は損失（△）	9,208,386	9,125,088	18,333,475	△6,453	18,327,022	△5,114,271	13,212,751

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オークション事業及び法人買取事業等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△5,114,271千円は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない全社共通費用であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する情報

（報告セグメントの変更）

当社グループの報告セグメントは、従来「着物・ブランド品等リユース事業」のみの単一セグメントでありましたが、2026年１月の一部子会社の吸収合併等を契機に、事業実態をより正確に反映する開示単位として第１四半期連結会計期間より、報告セグメントを「出張訪問買取」及び「店舗買取」に区分して開示することといたしました。

なお、前第３四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「店舗買取」セグメントにおいて、株式会社DelightZの株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第３四半期連結累計期間においては2,381,812千円であります。

（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更）

株式会社DelightZは、株式を取得したことに伴い、同社を第１四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。